



豊田中だより

令和3年4月14日(水)
4月号

横浜市立豊田中学校

〒244-0815 横浜市戸塚区下倉田町950番地 ☎ 045-864-8640

令和3年度のスタート

校長 上田 篤也

令和3年度が始まりました。本年度もご家庭や地域のみなさまのご理解とご協力をいただきながら生徒のみなさんの活躍や成長を支えていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨年度は新型コロナウイルス感染症に伴い、様々な教育活動の変更や中止を行わなければならない状況がありました。最初の緊急事態宣言から1年以上が経ちますが、まだまだ楽観視できない状況が続いています。学校としては、横浜市より示されている「ガイドライン」に基づいて、工夫しながら教育活動を進めていきたいと考えています。感染症拡大を防ぐために、ご家庭のみなさまにも様々にご協力をいただくことがあろうかと思いますが、ご理解いただけますようによろしくお願いいたします。

さて、本年度より中学校では授業で使用する教科書が変わりました。国が定める学習内容等を示す学習指導要領が改訂されたことにもなっております。新学習指導要領では、将来にわたって学んだことが活用できるように、自ら考える力や学び方を身に付けること、そして自分の学習状況を振り返り改善していく力が重視されています。授業の中でも説明がありますので、これからの自分の学習に生かすようにしてください。

本校の学校教育目標ですが、生徒のみなさんにも親しんでもらえるように次の様に端的な表現を付け加えました。

《学校教育目標》

「健やかに学び 共に生きる」

- 1 学習意欲と学習力のある生徒の育成をめざして、自ら考え、自ら学ぶ力を育みます。
- 2 公共心を持った生徒の育成をめざして、お互いを認め合い、思いやる心情を育みます。
- 3 健やかな心と体の育成をめざして、なにごとにも意欲的に取り組む姿勢を育みます。

1、2、3の3つの大きな柱で示されている学校教育目標の内容を全て含み表現したものと「健やかに学び 共に生きる」という文言を考えました。今後、教育活動を進めていく上で生徒のみなさんにも意識してもらえたらと思います。また、その内容についても折にふれて、生徒のみなさんにお伝えできたらと思っています。みなさんも、どんな意味や思いが込められているのか考えてみてください。

令和3年度始業式の話

2年生、3年生のみなさん、進級おめでとうございます。春休みが終わり、いよいよ今日から令和3年度の学校生活が始まります。

先月の修了式では、新年度を迎えるにあたり、別れと出会いを大切にすること、人によっては、これまでの自分に別れを告げ、新たな自分を目指すこと、新たな決意を大切にすること、そして仲間が前に進もうとしている思いや勇気を大切にしてほしいことなどの話をしました。あらためて、生徒のみなさん一人ひとりが力を発揮し、それを支えられる集団、学校であってほしいと願っています。

さて、「やる気」という言葉があります。「やる気になったらできるんだけどなあ」とか「いつになったらやる気が出るのかな」とか、誰もが思ったことがあるのではないのでしょうか。ここで、教育者の東井義雄さんの詩を紹介したいと思います。「心のスイッチ」という題の詩です。読んでみます。

(朗読)

東井さんは「人間は五千通りの可能性を持って生まれてくる。その可能性の中から、どんな自分を取り出していくか。みなさん一人一人がその責任者なんですよ。世界でただ一人の私を、どんな私に仕上げていくか。その責任者が私であり、皆さん一人一人なんです。」と仰っています。

「よし、やるぞ!」と思った時に、発揮される力の大きさには素晴らしいものがあります。心のスイッチが入ると

前に向かって歩いていく勇気や困難を乗り越える方法も見えやすくなっていくことと思います。誰にでも心のスイッチがあり、一度入れて上手くいかなかったら、もう一度何度でもスイッチを入れることができます。新年度の始まりは誰にとっても心のスイッチを入れるのに相応しい時であろうと思います。先ず、どんなに小さくてもよい、自分なりの目標をもち、その実現に向けて今日からその一步を踏み出していきましょう。心のスイッチを入れるのはあなた自身です。

さて、心のスイッチを入れ、目標を実現させていくことは、一人だけで実現することはできません。一緒に活動し、支え合う仲間がいるからこそ身に付けられるものが多いのではないかと思います。その意味で、今日新たに出会いスタートした学級の仲間を大切にしてほしいと強く願っています。新たな出会いには、お互いを成長させる可能性がたくさん含まれているのです。1年後、学級の仲間たちと「このクラスでよかった。ありがとう。」と感謝の思いを伝えることができるように、みなさん一人ひとりの努力と協力を期待しています。

反対に、他の人の存在を認めなかったり、大切にできないことは絶対に認められない

心のスイッチ	東井 義雄
人間の目は ふしぎな目	
見ようという心がなかったら	見えても 見えない
人間の耳は ふしぎな耳	
聞こうという心がなかったら	聞いていても 聞こえない
頭も そうだ	
はじめから よい頭 わるい頭の	
区別が あるのではないようだ	
「よし、やるぞ!」と	
心のスイッチが入ると	
頭も 素晴らしいはたらきをしはじめる	
心のスイッチが 人間を	
つまらなくもし すばらしくもしていく	
電灯のスイッチが 家の中を明るくし 暗くもするように	

ことです。いじりも含めいじめや人を差別することは人として絶対に許されない行為であることを、強く心に留めておいてほしいと思います。

本年度は昨年度実現できなかった本校の創立50周年記念事業を進めていきます。みなさんにとっても節目となる意義深い1年にしてもらえたらと思っています。それには、様々な場面でみなさんの活躍や協力が必要になると思います。本日入学してくる1年生と一緒に1年にしましょう。以上で、始業式の話が終わります。

令和3年度入学式式辞

春うらかな本日、入学式を迎えることができました。

243名の新入生のみなさん、豊田中学校へのご入学おめでとうございます。みなさんの本校へのご入学を在校生及び職員一同、心より歓迎するとともに、みなさんとうして出会えたことをたいへんに嬉しく思っています。

今、新しい標準服に身を包んだ新入生のみなさんの顔はたいへんに輝いて見えます。それは、「豊田中学校での3年間を頑張るぞ」という決意の表れであろうと思います。一日も早く本校の生活に慣れて、充実した毎日を過ごしてほしいと願っています。

入学式にあたり、これから豊田中学校で生活を送っていく上で大切にしてほしいこととお話します。

いのちの詩人として知られている相田みつをさんは、「夢はでっかく、根はふかく」という言葉を残されています。夢は地上から空高くふくらんでいき、根は地中深く伸びていくというイメージがあります。夢と根は正反対のようにも思えますが、相田さんのこの言葉では一つにつながっているものとして表現されています。

みなさんがよく知っているタンポポは、とても生命力が強い植物です。どんなにかんかん照りでも、どんなに人に踏まれても決して枯れたりしません。とても我慢強い植物です。その秘密はどこにあるかということ、根っこにあるようです。一般に、地表に見えるタンポポは10cmから15cmくらいだと思いますが、根は長いものになると1mにもなるそうです。タンポポはどんなに厳しい状況になろうともしっかり根を伸ばして花を咲かせることができます。こうしたタンポポの姿は、相田さんの言葉「夢はでっかく、根はふかく」に重なるものが感じられます。

中学生となったみなさんは長い人生の中でも今が伸び盛りであり、みなさんの中にある可能性をどんどん伸ばしていける時期でもあります。中学生では、将来に向けて夢や目標をもつことがとても大切です。夢や目標をもち、それに向けて試練や苦勞を乗り越えて努力を積み重ねることが大きな力や自信となり、自分を成長させてくれるからです。これからの中学校生活で、上手くいくことだけではなく、失敗することも含めて、学んだり考えたりすることが、みなさん自身の根っこをタンポポの様に伸ばすことにつながっていくのであろうと思います。一日一日を大切に、夢の実現に向けてしっかりと根を深く張っていただければと思います。

春は新たな出発、そして出会いの季節です。本日、この会場で一緒になった243名が、仲間として集団として認め合い、支え合い、高め合うことができるようになっていただければと願っています。根っこも集団の中だからこそ、太く強くできることがたくさんあることと思います。今日の出会いを大切に、仲間づくり、集団づくりを進めていきましょう。豊田中学校での3年間でみなさんがどのように成長していくか楽しみ

にしています。

最後に、保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。私たち職員一同、本日よりお子様の指導に全力を尽くして参りますが、家庭と学校が一体となってこそ、教育的な成果は大きくなると考えています。何卒、お一人お一人のお子様の成長のために、ご理解とご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

以上をもちまして、入学式の式辞といたします。

入学式 新入生代表のこたば

新入生代表 さん

私は今日ここに来ることをとても楽しみにしていました。小学校では、卒業式が近づいても自分が卒業するということ、「中学生になる」ということの実感があまりわいてきませんでした。しかし、今この場に立ってやっと中学生になるという実感と希望がわいてきました。

私は小学校の委員会で計画進行委員会に所属していました。この委員会はおもに学校全体を動かす仕事をします。私はこの委員会に入って、たくさんのことを学び力をつけました。その中でも、特に準備の大変さと大切さ、がんばった分だけ結果がついてくること、やりがいを感じられることを学びました。

私は中学校で部活と勉強を両立させ、どちらも同じように頑張りたいと思っています。そのためにも、計画的に勉強を進め、友達や先輩いとの関係を大切にしたいです。

誰に対しても優しく手をさしのべられ、助け合い、協力し合える学年。これが私の思っている理想の学年です。これを実現させるためにも、今、ここにいるみんなとがんばっていきたいです。

ここにいるみんな、それぞれ色々な思いをもって今日を迎えたと思います。これからは学年一つになって三年間を過ごしていきたいです。

対面式 新入生代表のこたば

新入生代表 さん

私はこの中学校3年間で、部活動と勉強をがんばりたいです。また、様々な行事や委員会活動にも積極的に取り組みたいです。

部活動は小学校の月一度のクラブとは違い、毎日活動するのでとても楽しみにしています。一生懸命練習して真剣に取り組みたいです。

勉強では、算数が数学に変わり、テストの期間もあるみたいなのでとても不安です。私は社会の地理が特に苦手なので中学での本格的な授業をして克服したいです。そのために授業では真剣に、家では予習、復習をがんばっていきたいです。

行事では、体育祭や合唱コンクールがあると聞いたのでとても楽しみです。昨年度は新型コロナウイルスの影響で色々と制限があり、多くの行事が中止になったり、例年とは違う形で行われたりしました。その時、私達6年生で何ができるかを考え、取り組んで形にすることができました。現在もまだコロナ禍ですが、今自分達にできる事を考えて行動していきたいです。

さいごに。私達一年生は中学校生活はまだ分からない事ばかりですが、これから豊田中学校の一員としてがんばっていきたいです。これから3年間よろしくお願ひします。

令和3年度職員組織の紹介

苗字(担当教科)担当部活 アンダーラインは転入職員

校 長:上田(数学科) 副校長:増田(理科)						
	1 学 年		2 学 年		3 学 年	
学年主任	佐藤(保健体育科)	器械体操	細木(保健体育科)	男子バスケ	柳沢(数学科)	女子バスケ
1組担任	植田(国語科)	男子テニス	落合(保健体育科)	ソフトボール	櫻木(保健体育科)	野球
2組担任	新崎(英語科)	女子バスケ	下里(英語科)	卓球	黒田(技術・家庭科)	男子バスケ
3組担任	小島(英語科)	水泳	加藤(社会科)	サッカー	後藤(英語科)	合唱
4組担任	丸尾(数学科)	水泳 陸上	吉積(国語科)	吹奏楽	吉田(理科)	美術
5組担任	入江(音楽科)	合唱	高橋(理科)	吹奏楽	西尾(国語科)	男子テニス
6組担任	内海(社会科)	バドミントン	服部(理科)	科学	田内(英語科)	器械体操
7組担任					河村(数学科)	女子テニス
8・9・ 10組担任	玉澤(英語科)	茶道	西川(保健体育科)	バドミントン	山川(数学科)	茶道
	黒川(保健体育科)	陸上				
学年所属	宮内(数学科)	卓球	梁(国語科)	吹奏楽	戸張(社会科)	ソフトボール
	武捨(理科)	科学	岡部(数学科)	野球	吉崎(社会科)	美術
	菅野(美術科)	美術	池内(数学科)	サッカー	向井(理科)	女子テニス
					清水(技術・家庭科)	陸上
学校職員	非常勤講師:市川(理科) 根岸(音楽科) 依田(美術科) 竹谷(保健体育科) 原田(英語科) 特別支援非常勤支援員:酒井(美術科) AET:チャールズ 養護教諭:宮田 事務職員:平山(卓球) 樋口 用務員:高橋 岡本 カウンセラー:井島 学校司書:野口 職員室業務アシスタント:下畝 スクールソーシャルワーカー:長島					

異動職員の紹介

放送での離任式を行いました。以下、異動職員についてお知らせします。

《退職職員》 増田 利夫 教諭 西村 千佳 主幹教諭 濱田 博義 教諭
上野 真由美 職員室アシスタント

《転出職員》 青木 照美 副校長 港南区東永谷中学校校長
平賀 悠 教諭 栄区西本郷中学校
七海 ゆかり 教諭 戸塚区大正中学校
細井 ちひろ 教諭 栄区小山台中学校
檜山 俊一 主幹教諭 旭区旭中学校
藤田 祥子 教諭 磯子区洋光台第二中学校
澤野 元 主幹教諭 港南区芹が谷中学校

《転入職員》 増田 健二 副校長 旭区旭中学校副校長
吉積 由紀子 教諭 鶴見区末吉中学校
梁 梨花 教諭 保土ヶ谷区保土ヶ谷中学校
加藤 良彦 教諭 保土ヶ谷区岩崎中学校
吉崎 光秀 教諭 瀬谷区原中学校
丸尾 篤弘 教諭 栄区桂台中学校
向井 仁美 教諭 泉区岡津中学校
入江 舞 教諭 金沢区六浦中学校
黒田 みさき 教諭 鶴見区横浜サイエンスフロンティア高校
下里 瑞希 教諭 西区老松中学校

各種相談窓口のお知らせ

1 セクシャル・ハラスメント相談窓口

生徒本人及び保護者の方で、セクシャル・ハラスメントについて、相談を希望される方は次の担当までご連絡ください。

池内(生徒指導専任教諭) 宮田(養護教諭) 増田(副校長) 864 - 8640
 横浜市教育総合相談センター(一般教育相談窓口) 671 - 3726 ~ 8
 (セクシャル・ハラスメントの相談窓口としても利用できます。)

2 SC(スクールカウンセラー)による教育相談

横浜市では、暴力行為やいじめ、不登校等の未然防止、早期発見、早期解決を図るために、各学校に専門のカウンセラーを派遣し、生徒や保護者へのカウンセリング、助言などの支援を行っています。

本校には、原則として週1回水曜日にスクールカウンセラーが来校し、相談活動を行っています。相談を希望される場合には、学級担任や生徒指導専任(池内教諭)を通じてお申し込みいただくか、次の相談室直通電話にてご連絡ください。

スクールカウンセラー：井島 素子 場所：1階相談室

相談日：水曜日 9～17時 相談室直通電話： - (水曜日のみ可)

3 SSW(スクールソーシャルワーカー)による支援

スクールソーシャルワーカー(福祉の専門職)が定期的に来校します。学校生活や家庭生活でお困りのこと、どこに相談したらよいか分からないことなど、生徒の支援について、主に福祉の視点から考えていただけます。必要がある場合には、学級担任や生徒指導専任(池内教諭)にご連絡ください。

スクールソーシャルワーカー：長島 明子

《スクールカウンセラー来校日》

4月 14(水) 21(水) 28(水)

5月 12(水) 19(水) 26(水)

4月・5月の予定

《4月》最終下校時刻18:00

7(水)始業式、入学式
 8(木)対面式、離任式
 9(金)2・3年身体計測、1年部活紹介
 12(月)1年身体計測、部活動仮入部開始
 13(火)学級写真
 14(水)学級懇談会14:30
 15(木)3年内科検診、朝読書開始
 16(金)全校朝会、専門・特別委員会14:35
 19(月)教育相談
 20(火)尿検査、部活動本入部開始
 21(水)中央委員会14:35
 22(木)1年内科検診
 23(金)一斉下校14:40
 26(月)教育相談、一斉下校15:30
 27(火)1～3年市学習状況調査
 28(水)1年心臓検診、3年修学旅行説明会15:00
 部活動保護者説明会16:00
 29(木)昭和の日
 30(金)PTA委員会10:00 一斉下校14:40

《5月》最終下校時刻18:00(～15日) 18:30(16日～)

3(月)憲法記念日
 4(火)みどりの日
 5(水)こどもの日
 10(月)専門委員会15:00
 12(水)1年外学習(足柄)
 13(木)2年内科検診
 18(火)中央委員会15:05
 20(木)2年校外学習(鎌倉)、3年歯科検診
 21(金)生徒総会リハ
 24(月)生徒総会
 25(火)一斉下校15:00
 27(木)3年全国学力調査(国数)、2年歯科検診
 31(月)前期中間試験(～6月1日(火))